

越谷市立大袋東小学校

生活

単元名「作って あそぼう」 第2学年



作りたいおもちゃと、おもしろくするための工夫を一覧にまとめた掲示（友達によさから学ぶ）



自分なりの工夫を試行錯誤できる場の設定

参会者アンケートから

研究会のあり方・全体的な感想

【授業について】

- 場の設定、学習の展開の仕方、振り返り、さらに事前準備等、全てについて驚くことばかりでした。もっと児童に自由に活動させていいんだ、と思いました。教師が先回りをしないようにしなければいけないと反省をしました。
- 試行錯誤を重ねながら「よりおもしろく」を目指して、工夫する子供の姿を見ることができました。児童が困った時にすぐに助言してしまうのではなく、活動の様子から適切な支援をしたいです。
- 子供たちが、自分で考え、友達同士でアドバイスを出し合い、とても生き生きと授業に取り組んでいる様子を見ることができ、参考になりました。すぐに指導に生かしてみたいです。
- 導入部分で前時を振り返り、今日の活動に生かすように指導されていたのが効果的だったと思います。声かけ、場の設定等大変勉強になりました。
- 子供たちが夢中になって、しかもねらいにそって活動するための具体的な手立てがわかりました。すぐに実践に取り入れられそうです。



的当てに夢中になる児童



船をうちわであおぎレースをする児童

○子供たちが生き生きと活動できる場の設定の大切さや、自ら気付いて活動に取り組むための手立てや発問の大切さを改めて実感しました。何よりも学級の雰囲気がとても優しく温かいもので、プラスの声かけがあらわれていたのがとても素敵でした。

○子供たちの「作りたい」「もっとよくしたい」という思いがあらわれていて、とてもワクワクする授業でした。

【協議について】

- 生活科の授業について深く考えながら話し合うことが初めてで、大変参考になりました。評価については難しいと感じましたが、振り返りカードを効果的に使い評価につなげたいと思いました。
- 生活科において大切な「気付きからの学び」「自らの発見」など、具体的な手立てをいただき参考になりました。また、場の設定等についても先生方と協議をする中で、たくさんのアイデアをいただくことができました。
- 様々な意見を聞いたり、交換したりすることで考えが深まりました。自分とは違う視点をもつ先生方と話をし、今後の授業づくりへの意欲もわきました。生活科の楽しみ方を知ることができました。
- 教師の子供への関わりについて、深く考える機会となりました。子供のつばやきをたくさん拾えるようになりたいです。
- 協議の中で、自分の気付かなかった視点や意見に出会い、視野が広がりました。自分の学級にも生かせる学びがたくさんありました。大変有意義な時間となりました。
- 今回初めて生活科の授業研究会に参加しました。授業づくりにおいてたくさんの工夫ができること、教師の声かけや場の設定等で子供の気付きもたくさん生まれることが分かりました。



工具類を1つの机にまとめ安全面に配慮



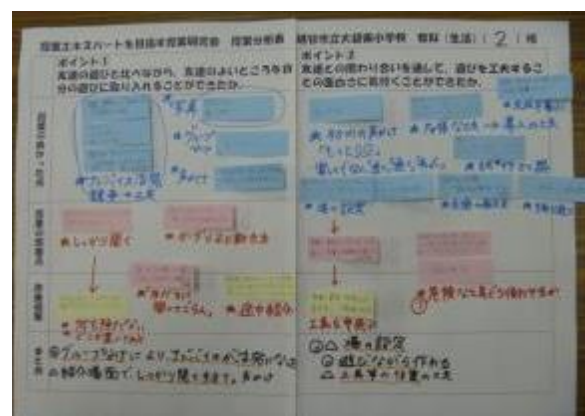
本時の活動を振り返る



よさを認め、次時への意欲を高める指導



授業者を交えての協議



意見を分類し見やすく整理した授業分析表